

神奈川県松田町と姉妹町 長野県千曲市と姉妹都市を締結

旧光町では、神奈川県松田町と昭和43年12月1日に姉妹町を、長野県千曲市と平成16年4月29日に姉妹都市を締結し、両市町間の発展のため産業まつり・文化祭をはじめ、文化・スポーツ等各種交流を行ってきました。

横芝光町が誕生し、引き続き交流を深めるとともに両市町の繁栄を願い、11月3日付けで松田町と姉妹町を、11月8日付けで千曲市と姉妹都市を締結しました。

また、災害が発生し、被災市町独自では応急措置ができない場合の応援を円滑に遂行するため、両市町と災害時の相互応援協定を締結しました。



調印式(神奈川県松田町)



調印式(長野県千曲市)

神奈川県松田町

●松田町の概要

松田町は、神奈川県の西部にあり、県都横浜からは50km圏内、首都東京からも70km圏内に位置し、豊かな緑と清らかな川が流れる自然に恵まれた町です。町の総面積の94%が山林によって占められており、北部の西丹沢系の高峰は、丹沢大山国定公園の一角を形成しています。

観光資源も自然と関連したものが多く、寄自然休養村での栗拾い・芋掘り・清流中津川での川遊び、清流マス釣り場、キャンプ場、ハイキングコースなど、近年のアウトドアブームにのって人気を集めています。

また、平成8年4月に全線開通した、ふるさと鉄道「おやまのポッポ鉄道」は、山岳ミニSL鉄道としては日本一の規模を誇るもので、建設省による「手づくり郷土賞」という輝かしい賞を受賞しました。



長野県千曲市

●千曲市の概要

千曲市は、善光寺平の南端にあり、長野市と上田市の中間に位置する都市として、平成15年9月、更埴市と戸倉町、上山田町の1市2町が合併して誕生いたしました。市内の中央には、市の名前にもなった旅情溢れる母なる大河「千曲川」が悠然と流れ、その両側には肥沃な大地に、国道18号や長野新幹線が南北に走り、市の北部では、首都圏と北陸圏を結ぶ上信越自動車道と、中央自動車道につながる長野自動車道が結ばれる更埴ジャンクションがあり、長野県の交通の要衝といえる都市でもあります。

また、観光地としては「日本一のあんずの里」や国の名勝「姨捨田毎の月」、そして、善光寺の精進落しの湯として知られる開湯百年余を迎えた信州最大規模の「戸倉上山田温泉」、更には、延長100メートル余りの東日本最大といわれる4世紀後半に築造された国指定史跡「森将軍塚古墳」などがあり、文字通り「花と月、歴史と文化が薫る温泉と交通のまち」といえます。